

中学部 ようこそ先輩

12月7日(火)「ようこそ先輩!」という学習をしました。この学習では、高等部の先輩を中学部へ招いて、高等部ではどのような学習や行事に取り組んでいるのかを詳しく聞く機会としています。3年生は来月に控えている高等部受検に向けて、1・2年生は、1、2年後に向けて、現段階での目標をもつことにポイントをあてて開催しました。



今年度は、高等部1年生と3年生の生徒2名を招き、中学部にはない授業や行事の話、高等部の魅力などについて分かりやすく話していただきました。また、「受検に向けて頑張るとよいこと」や「高等部で大変だと思うこと、楽しいこと」、「難しい勉強のこと」など、中学部生徒からの質問についても丁寧に答えていただきました。中学部のみなさんは先輩方の話を熱心に聞き、驚いたり、メモをとったりしていました。

事後学習では、高等部の授業や行事について改めて確認したり、やってみたい学習や作業班を考えたりしました。先輩が話してくれた内容をよく覚えていて、高等部の行事の名前を自分から答えたり、自分の考えを発表したりすることができました。



「ようこそ先輩」をとおして、1・2年生は、高等部での生活について、より詳しく知ることができ、現在の自分の目標を確認することができました。3年生は、これから始まる受検勉強に向けての意欲につながる良い機会となりました。

高等部 1年進路見学会②

2回目の進路見学会は11月22日(月)、陸前高田方面へ行ってきました。今回は、就労継続支援B型事業「せせらぎ」と(株)「ボンマックスアパレル」を見学させていただきました。

「せせらぎ」では一昨年から、いちごの栽培と販売に取り組んでおり、昨年2月に観光農園「せせらぎ いちごパーク」をオープンしました。今回の見学では「いちごパーク」の中を見せていただき、いちごパークでの仕事についてお話を聞いた後、実際に清掃の仕事を経験させていただきました。

「いちごパーク」のいちご狩りは、1月に再開しているので、8種類のいちごの食べ放題に行ってみてはいかがでしょうか。



(株)「ボンマックスアパレル」は、陸前高田市竹駒町にある会社で、オフィスユニフォームを製造している会社です。縫製作業を見せていただきました。裁断から包装作業までの一連の流れのすべてを丁寧に解説していただきました。入社後の流れや給料など答えにくい質問へもお答えくださいました。

来年の現場実習へ向けて、自分の進路を考えるきっかけとなりました。



技能認定会(11月26日)

11月26日(金)に沿岸南部地区の第5回岩手県特別支援学校技能認定会が本校を会場に開催されました。本校からは2年生5名が参加しました。

技能認定会は、一般就労を目指す生徒の作業の様子を企業の方に評価していただき、就労に結びつけていこうとするものであり、参加した生徒だけではなく、見学した生徒にも「働く力」がどの程度求められているかを認識できる機会となります。

今年度は認定種目も変わり、「清掃」種目が実施されました。決められた時間の中、指示された「机の拭き掃除」と「ゴミの回収作業」を行うという課題でした。作業自体は学校生活の中で何度も行っているものですが、決められた時間の中での作業は、緊張感も高まりながらの作業でした。



出前授業「大船渡の企業を知ろう」(12月20日)

気仙地区雇用開発協会事務局の大船渡商工会議所が主となって、地元の企業で働く先輩方の「働きぶり」を学ぶ貴重な時間でした。

【ゆあて吉田工業株式会社】

平成29年度卒の志田 翔南(かなん)さんは、広田町の自宅から立根町にある会社までマイカー通勤しています。最近、自分の貯金で新車を購入したそうです。仕事内容にも慣れ、毎日充実した日々を送っています。

【株式会社阿部長商店大船渡食品】

令和元年度卒の黄川 典也さんは、笑顔を絶やさずに元気よく仕事することをモットーに働いています。分からないことは、上司に必ず質問し確認してから業務を遂行しています。将来は自動車免許を取得したいそうです。

先輩方の話を聞いて、在校生は自分の将来像をイメージできた機会となりました。

農福連携説明会(12月15日)

岩手県社会福祉協議会主催の「農福連携説明会」が開催され、高等部1～2年生全員が参加しました。

今年度もJA おおふなとさんの全面的な協力を得て、野菜出荷用の段ボールの組み立て作業、米崎りんご贈答用の箱詰め作業、りんごの糖度調べ等を実際に体験しました。

段ボールの組み立ては、順番を間違えると完成するまでに時間を要しました。りんごの箱詰めは、りんごに傷を付けないよう丁寧に扱い、出荷作業の雰囲気を感じることができました。

生徒の興味関心が一番高かったのは、りんごの糖度調べでした。形や色合いで、りんご特有の甘さが決まることを知りました。そして、実際に試食をし、「美味しいりんご」と「酸っぱいらんご」の味比べをしました。

まさに!!「百聞は一食に如かず」でした。JAさんのご厚意で頂いたりんごは、お昼の給食で美味しく食べました。

気仙地区成人を祝う会

1月15日(土)、就労継続支援B型事業所「@かたつむり」主催の「気仙地域成人を祝う会」が、大船渡町の「まるしち・ザ・プレイス」で開催されました。平成31年度の本校卒業生8名が参加し、新成人のご家族、@かたつむりの皆さん、気仙圏域の相談支援専門員さん、本校職員など40名ほど集まり20歳の門出を祝福しました。会の中で新成人の20年の思い出の写真を見たり、今頑張っていることや保護者の方の一言を聞いたりし、一人一人の成長と成人になった喜びを感じました。また、着物やスーツを着て晴れやかに仲間たちと話す姿、家族写真を撮る様子を見て、20年の節目の「祝う会」が、それぞれの心に深く刻まれるのだろうなと思いました。「@かたつむり」は十数年この会を開催してくれています。今年新型コロナの感染防止に配慮するなど様々心遣いをし開催して下さったことに感謝いたします。



施設紹介

《星雲工房》

運営：社会福祉法人 大洋会

住所：大船渡市立根町下欠 125-17

TEL :0192-26-1818

【事業形態と定員】

就労継続支援 B 型事業所 (定員 30 名)

【利用時間】

月曜日～金曜日 9:00～15:30

土曜日 9:00～12:00

【送迎サービス】

あり

【作業内容】

○受託作業

箱折り、電子部品の組み立てなどの受託作業、

○自主作業

・お菓子工房「星雲工房」

お菓子制作（味噌パン、味噌クッキー、シフォンケーキ、どら焼き、まんじゅう、蒸しパンプリンなど） 販売など

・喫茶店事業「夢茶房」

サンリア 1F「夢茶房」での接客

【施設外就労】

三陸ラボラトリー（大船渡市）：ほやの殻むき作業

野村海産（大船渡市）：わかめの芯抜き作業

高齢者施設（陸前高田市）の清掃

栃ヶ沢団地（陸前高田市）の消毒作業



味噌クッキー



味噌パン

今回の進路通信で「施設紹介」の記事を作成するにあたり、「星雲工房」と「夢茶房」を見学させていただき、工場長さんや職員の方からお話を伺ってきました。

【卒業生の様子】

令和2年度卒業生の佐藤夕香さんは「製菓部門」で働いています。吉田工房長さんや担当の職員の方が「夕香さんは製菓部門の戦力になっています」、「実習に来た気仙支援学校の後輩を気遣いながら対応していました。周りに配慮しながら仕事できています」と話してくださいました。訪問した日は、プリンを作っていました。夕香さんは「仕事は楽しい」と話していましたが、職員の方や先輩たちの和気あいあいとした環境の中で、自信をもって仕事をしていると感じました。



【作業の様子】

① 受託作業

「バンザイファクトリー」で販売している椿茶の受託作業。椿の葉を一枚一枚、食用アルコールで拭く作業をしていました。



理工電気からの受託作業



さいとう製菓からの受託作業（箱折り）



② 「夢茶房」

大船渡市盛町のサンリアショッピングセンター1Fにある「夢茶房」は「星雲工房」で運営しており軽食と飲み物を提供しています。



「夢茶房」では、平成19年度卒業の佐々木菜央さんと平成22年度卒業の花崎蓮さんが働いています。「お客様からオーダーをとりメモする。オーダーをとったものを厨房に伝える。料理や飲み物をお客様に運ぶ。」という接客の仕事をしています。「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」のあいさつ。注文を受けた後「〇〇ですね」と注文を確認すること、「少々お待ちください」、「お飲み物は、いつお持ちしますか?」、「ごゆっくりどうぞ」などのオーダーの受け方や料理の出し方もしっかりしていました。「接客の仕方は、みなさんに褒められ、頑張っています」と「夢茶房」担当の職員の方が話してくださいました。「夢茶房での仕事は5年目ぐらいになります。仕事にも慣れ楽しく働いています」と話してくれた花崎さん。二人の働く姿に成長を感じながら、おいしく料理とコーヒーをいただきました。



※「夢茶房」 営業時間 月～金曜日 10:00～16:00

③ 販売活動

定期的に市役所や合同庁舎で販売活動をしています。



写真は、本校に販売に来校したとき撮影しました。

卒業生職場訪問

「室根高原牧野」～^{きんのこうき}金野滉己さん（令和2年度卒業）～

金野滉己さんは、昨年4月からJAいわて平泉の臨時職員として、「室根高原牧野」で働いています。仕事内容は、牛舎の一般管理（清掃）や給餌（餌やり）等、酪農全般を担っています。

冬期間もマイカー通勤しています。最近では大型特殊トラクターの運転操作をマスターし、牧場スタッフの一員として活躍中です。

毎月の給料日には、おばあちゃんに「お小遣い」を渡しているそうです。その話を聞いて、とっても感動しましたし偉いなあと思いました。貯金もしっかり行っているようです。彼の言葉で印象的なことは・・・

「酪農の仕事が楽しいし、誇りに思っている！！」



進路関係 今後の予定

【高等部】

2月～3月 移行支援会議（3年）

卒業式 3月17日（木）

